

## 『古代文化』投稿案内

### 【原稿・要旨】

- 1) 原稿は規定枚数、本文の表記法、註の形式など、執筆要項にしたがって執筆する。やむを得ず超過する場合は超過分を自己負担とする。校正作業中における大幅なデータ差し替えは自己負担をお願いすることがある。
- 2) 原稿のうち、1) 文章は原稿の種類にかかわらず、A4用紙に横書き一段46字38行で図表等を挿入せず文章のみでページ番号を入れて印字し、2) 図は製図あるいはプリントした版下原紙、あるいはデータ、3) 写真は紙焼き、あるいはデータ (図・写真がデータの場合はプリントアウトを添付すること)、4) 表は印字したものをそろえ、送り状(本誌よりコピー、あるいはホームページよりダウンロード)を添えて、文章、図表写真とも2部(1部はコピーで可)提出する。なお、手書き原稿も受け付ける(400字詰原稿用紙使用)。  
上記1)から4)は可能な限り電子ファイル化し、CD-R、フロッピーなどで郵送する。書評・新刊紹介を除きメールの添付ファイルのみの投稿は原則として受け付けない。  
改稿する場合、入稿時の混乱を防ぐため、未訂正の図表についても一式を再提出のこと。
- 3) お送りいただいた原稿・図類は、媒体も含め原則として返却しない。返却を希望する場合は、その旨送り状の該当欄に明記する。
- 4) 製版時のレイアウトは編集部の責任でおこなうが、レイアウト例をそえ希望を述べることは妨げない。
- 5) 論攷には、投稿時か採択決定後10日以内に、英文サマリーを提出し、ネイティブチェックの有無を明示する。なお、英文作成のご相談にも応じる(別途費用請求)。
- 6) 投稿者は正会員資格(年会費8,800円。ただし、個人会員の初年度会費は6,600円。学生・院生会員は4,400円)を必要とする。
- 7) 原稿の採否は、投稿・依頼にかかわらず、査読審査を経て『古代文化』編集委員会によって決定される。同一執筆者による論攷・研究ノートの掲載は、採択年月日にかかわらず、1年以上間隔をとる。

### 【図・写真・表・写植】

- 8) 図を紙媒体のみで提出する場合は、製版時の希望縮尺、写植文字などを明示したうえで送付する。
- 9) 挿図のうち地図、実測図などには図中にスケールを配し、地図は国土地理院発行の図幅名を明記する。図タイトル中には1/10、1/5万などと縮尺を示さない(編集作業時に変更することがある)。原則として、原図はA3大を限度とし、製版時の縮小率が原寸から1/2以内を前提に作図する。版面は説明文を含め、縦20.5cm×横14.5cm以内に収まるものとする。
- 10) 図・表はモノクロで作成する。写真はスライドおよびカラー写真はできるだけ避ける。
- 11) 図・写真・表については挿入希望位置を印字した原稿の右側余白に朱書する。
- 12) 図・写真・表が数点以上ある場合には、図表タイトル一覧を添える。挿図に写植が多数以上ある場合は、挿図ごとに写植文字一覧を添える。
- 13) 本文は、word、一太郎以外のソフトを使用の場合はテキストファイルを添える。図・写真を電子データで提出する場合は、鮮明な画像が得られるよう解像度に配慮し(グレースケール400dpi以上、特に線画はモノクロ二階調600~1200dpi)、jpg・tif・psd・ai形式で、刷り上がり実寸で作製し、必ずPDF形式とともにCD-Rなどに記録し提出する。表についても見やすい大きさに印刷したものを添付する。

### 【著作権等】

- 14) 原稿の著作権は著者に属す。ただし、掲載後1年以内に他の媒体に収録する場合には、古代学協会の許可をえること。
  - 15) (公財)古代学協会は、採択原稿に対し、複製、公表(電子データによる公開など)の限定的権利を保持する。
- ※送付先は下記『古代文化』編集委員会宛。疑問の点は、事前に編集事務局宛お問い合わせください。

〒604-8131 京都市中京区三条高倉 (公財)古代学協会 『古代文化』編集委員会

TEL 075-252-3000 FAX 075-252-3001 Email: kodaibun(a)kodaigaku.org URL: <http://kodaigaku.org/> (a)を@

に置き換える。